



伊豆の国市
大仁東地区公共ライドシェア実証運行レポート

目次

01. 事業概要
02. ドライバーについて
03. 利用者について
04. 実証運行の結果
05. アンケートの結果
06. 総括・今後の展望



01. 事業概要

背景・目的

本事業は、伊豆の国市の山間地域（大仁東地区）を運行する自主運行バスの維持が、運行経費の増大や運転手不足により困難であることを踏まえ、地域住民と共に企画した。当市の大仁東地区への公共ライドシェアの導入に向け、その効果や課題等を検証することを目的とし、実証運行を実施した。

サービス概要

伊豆の国市の大仁東地区（浮橋・田原野・長者原・下畠）の住民を対象とした公共ライドシェアサービスを、地域の住民ドライバーや社会福祉法人春風会ぬくもりの里と協力し、提供した。



大仁東地区公共ライドシェア実証運行



01. 事業概要

実施期間

令和7年11月10日～令和7年12月19日

情報発信方法

各地区での説明の実施や事業に関するチラシを作成し、対象者へ配布。



各地区での説明会の様子

大仁東地区にお住いの方へ

大仁東地区（浮橋・田原野・長者原・下畑）で実施！
住民同士の共助型ライドシェアサービス
無料の実証運行にご協力いただける

利用料 無料

利用者募集！

利用者条件

- 大仁東地区（浮橋・田原野・長者原・下畑）にお住いの方
※小学生以下が利用する場合、保護者の同乗が必要です。
- 実証運行のため、アンケートにご協力いただける方
※アンケートは、目的地到着後に3分程度のお時間を要する程度の内容です。

実施期間 2025.11.10(月)～12.19(金)

運行日時 月～金（土日祝日は運休）7:00～16:00
出発時間(下り) 7時、8時、10時、13時、15時
出発時間(上り) 9時、11時、14時、16時

運行地域 浮橋・田原野・長者原・下畑の区域から
田京駅・順天堂大学静岡病院・アピタ大仁店など

予約方法 インターネット、またはお電話で、利用者情報の登録・利用予約ができます。
乗車日の7日前から前日16時までにご予約ください。

インターネットの場合 右側のQRコードをスマートフォンのカメラで読み取り、ご予約ください。詳細は裏面をご覧ください。

お電話の場合 下記連絡先までお電話ください。（受付時間：平日9時～16時）
(電話番号): 080-6064-5597
(予約受付担当: 社会福祉法人春風会 ぬくもりの里)

利用者募集チラシ

住民同士の共助型ライドシェアサービス /

住民ドライバー 募集

大仁東地区（浮橋・田原野・長者原・下畑）に在住する人を
自宅から目的地等へ送迎する実証運行（実験）です。

こんな方を募集しています！

- 伊豆の国市に住むたちは勤めの方
- 2025年4月1日時点で、21歳以上74歳以下の方
- 普通自動車第一種免許または第二種免許を有する方で、免許取得後3年以上経過し、過去1年以内に事故を起こしていない方
- 心身ともに健康な方
- 任意保険（対人対物無制限）に加入している方
- 関係法令を遵守し、安全運転に努めていただける方
- 運行に使用する車両を持ち込める方、もしくは市が用意する車両を運転できる方

業務内容について

運行期間 2025年11月上旬～12月下旬

運行日時 月～金（土日祝日は運休）7時頃～17時頃
※上記時間内で、活動できる時間帯を事前にご指定いただけます。

運行範囲 大仁東地区（浮橋・田原野・長者原・下畑）の区域から
田京駅・順天堂大学静岡病院・アピタ大仁店など

応募を検討される方は裏面記載の「ドライバー説明会」にご参加ください

住民ドライバー募集チラシ

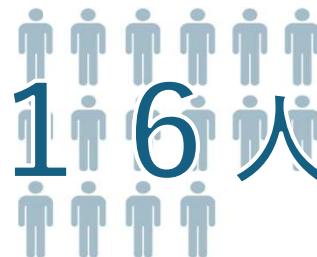


02. ドライバーについて

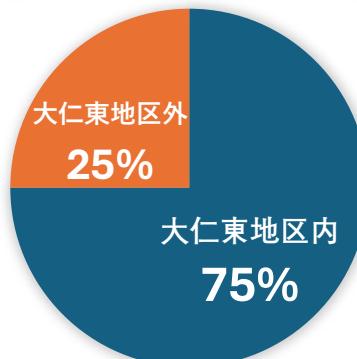
ドライバー基本情報と傾向

本実証運行でのドライバーナンバーは16人。その内、実証運行を行った大仁東地区（浮橋・田原野・長者原・下畠）に居住する者は75%であり、大仁東地区外の住民の協力もあった。また、男女比に大きな差はなく、40代と50代のドライバーが60%以上であった。

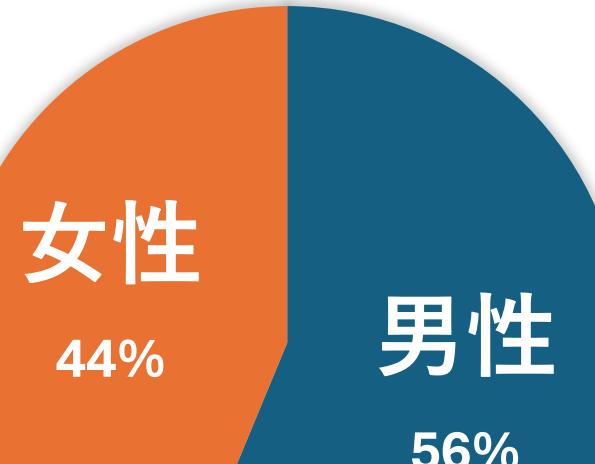
ドライバーナンバー



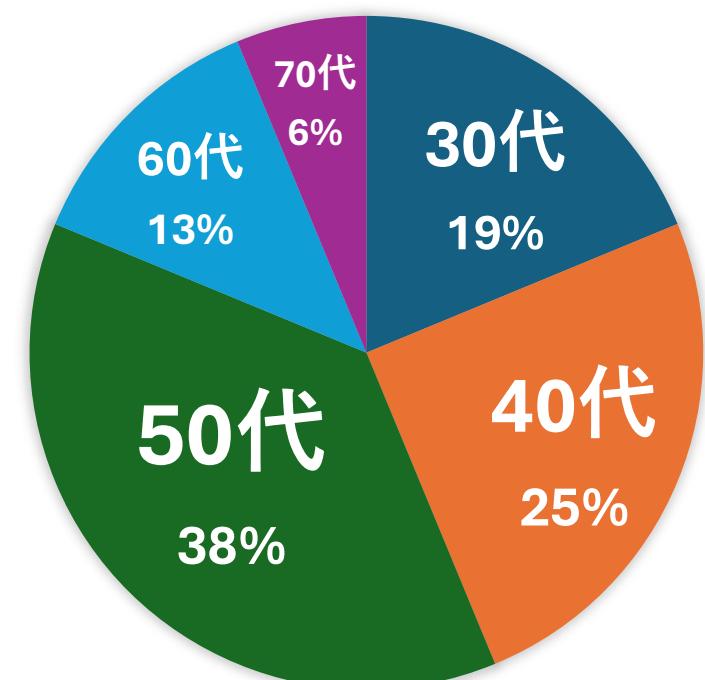
地区別割合



ドライバー男女比



ドライバーアイテー割合





03. 利用者について

利用者の基本情報と傾向

利用者数は28人。

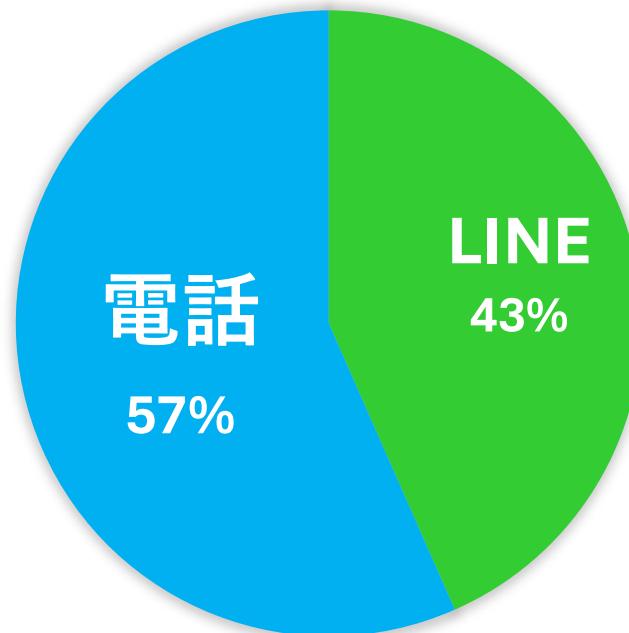
全予約の内、約6割が電話、約4割がLINE(運行管理システム)で予約を行った。

本事業において延べ利用者数は65人であり、利用者1人あたり約2回程度利用したことがわかった。

利用者数



登録方法



延べ利用者数



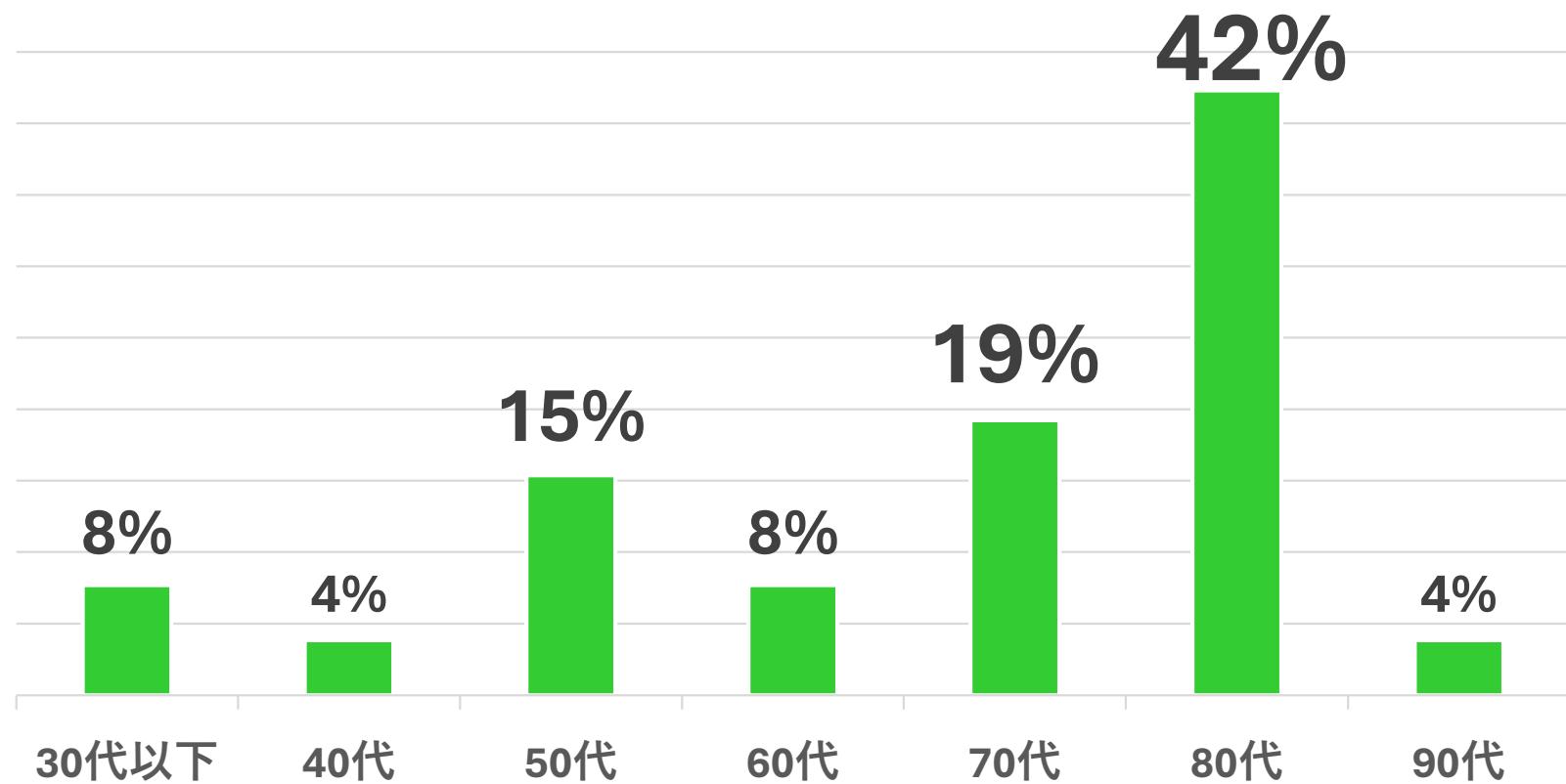


04. 実証運行の結果

利用者について

利用者年代割合

利用者の年代は、80代が42%と最も多く、次いで70代が19%、50代が15%であった。その他の年代にも利用者はいたものの、主には運転に不安を感じる高齢者の利用が多いことがわかった。



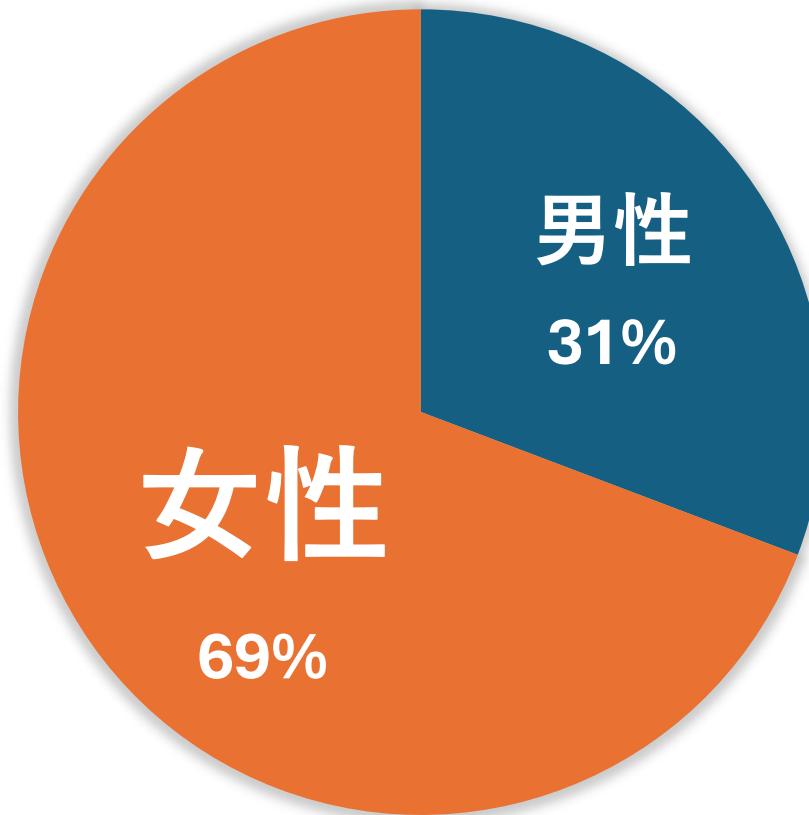


04. 実証運行の結果

利用者について

利用者男女別割合

利用者の男女別割合は、女性が69%、男性が31%と約7割の利用者が女性であることがわかった。また、複数人で利用するのはすべて女性の利用者であった。





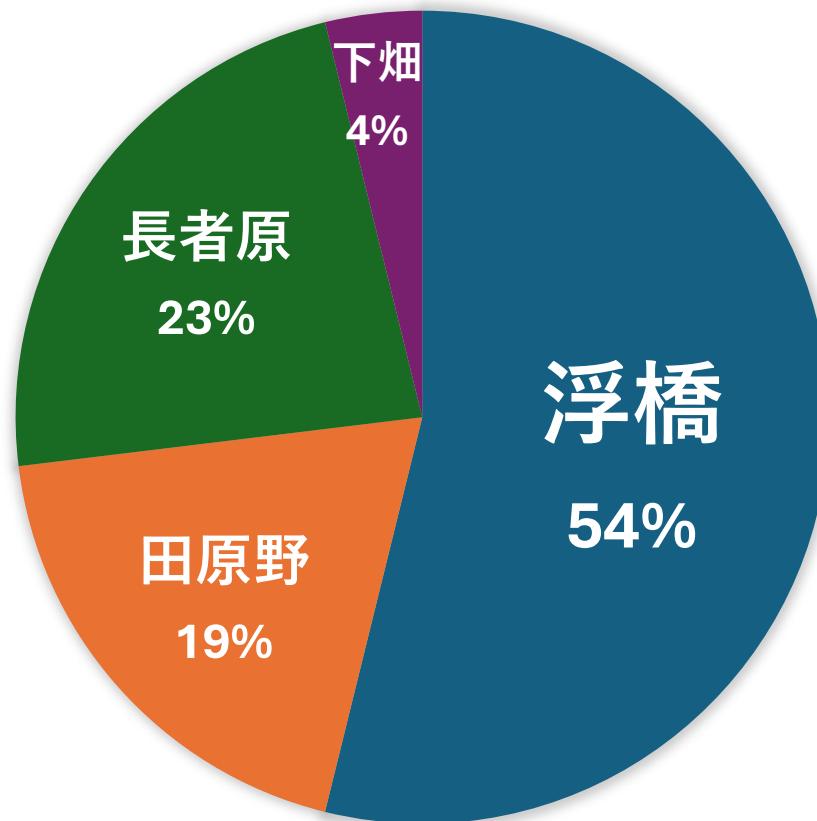
04. 実証運行の結果

利用者について

利用者地区別割合

利用者が在住している地区別割合は、浮橋が54%と最も多く、長者原が23%、田原野が19%、下畠が4%であった。

【参考】R8.1月地区別人口 浮橋478人、田原野130人、長者原80人、下畠98人





04. 実証運行の結果

運行回数、事故・トラブルについて

本実証運行の総運行回数は49回であり、その内、事故・トラブル件数は0件であった。なお、49回のうち、乗合（別地点経由）は4件であった。

総運行回数



事故・トラブル件数

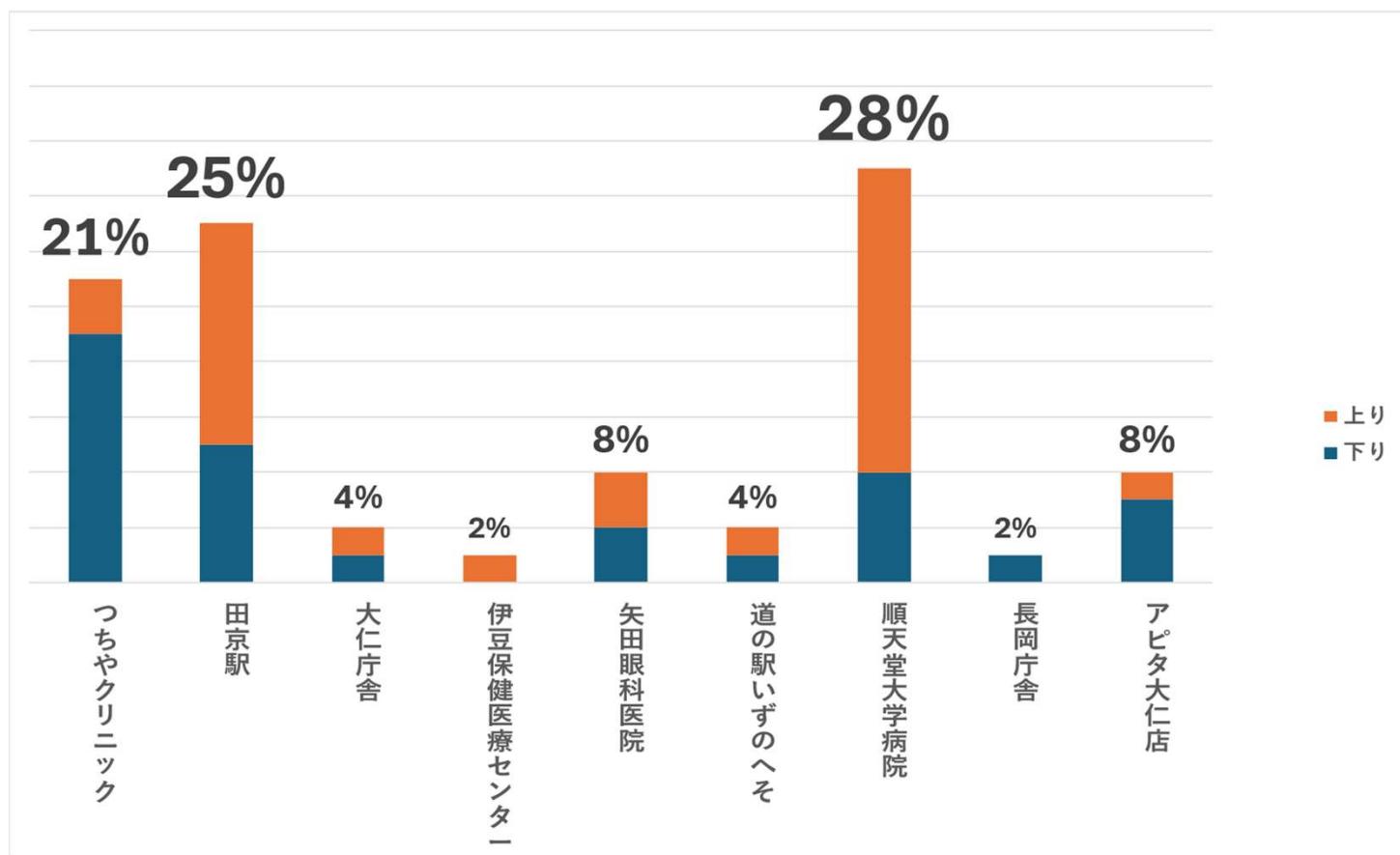
0
件



04. 実証運行の結果

目的地別利用状況について

利用した目的地の割合は、順天堂大学病院が28%と最も多く、次いで田京駅が25%、つちやクリニックが21%であった。なお、下り便は、つちやクリニックを目的地にする方が多く、上り便は順天堂、田京駅から帰宅される方が多かった。

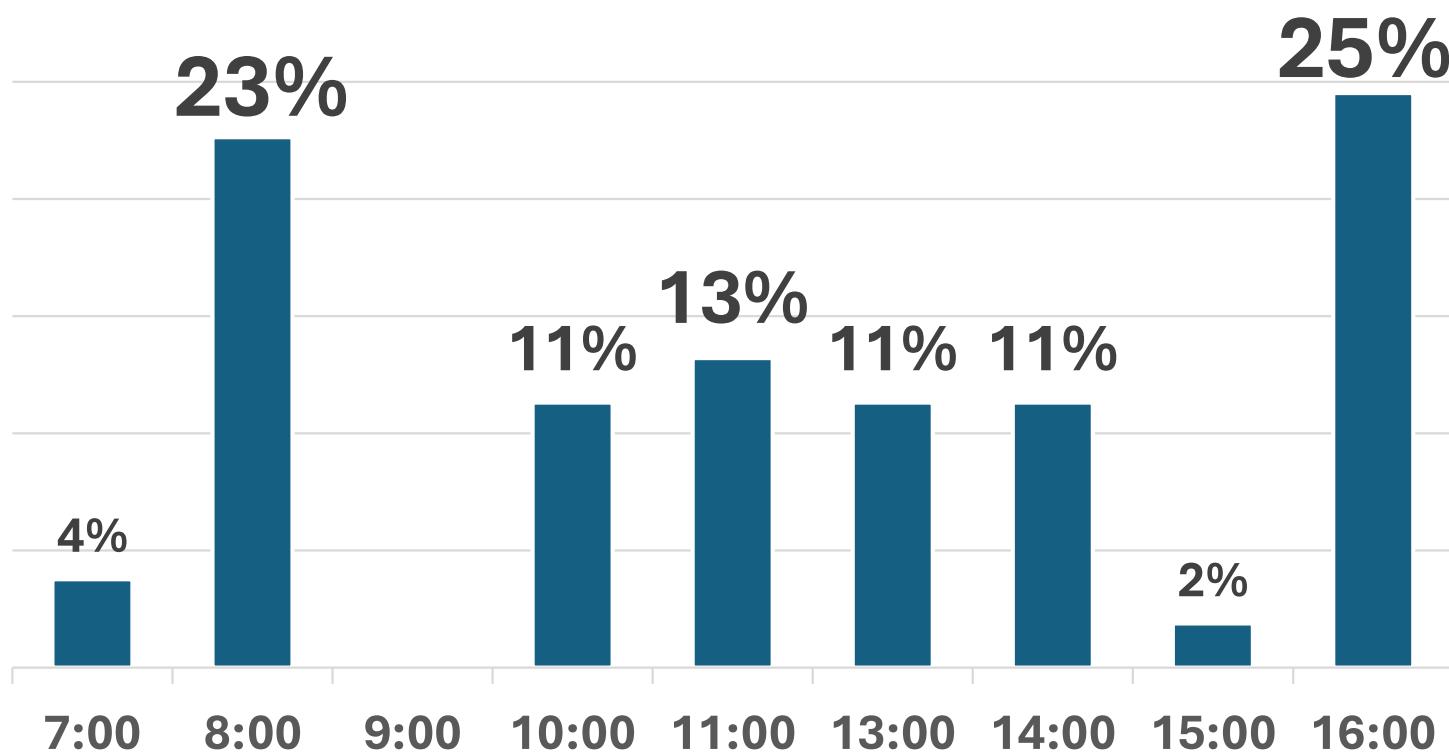




04. 実証運行の結果

時間帯別利用状況について

利用した時間帯の割合は、16:00(上り)が25%と最も多く、次いで8:00(下り)が23%、11:00(上り)が13%、10:00(下り)、13:00(下り)、14:00(上り)が11%であった。

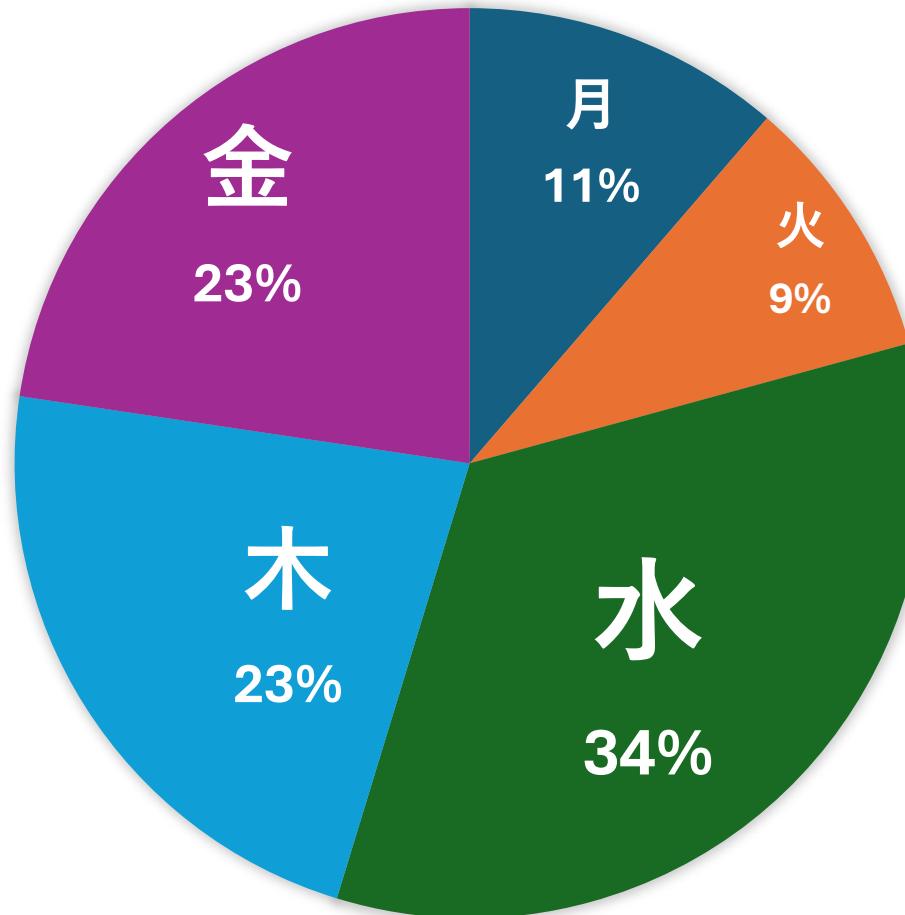




04. 実証運行の結果

曜日別利用状況について

利用した曜日の割合は、水曜日が34%と最も多く、木曜日と金曜日が23%、月曜日が11%、火曜日が9%であった。なお水曜日は、往復利用（下り・上り）する利用者が多かった。





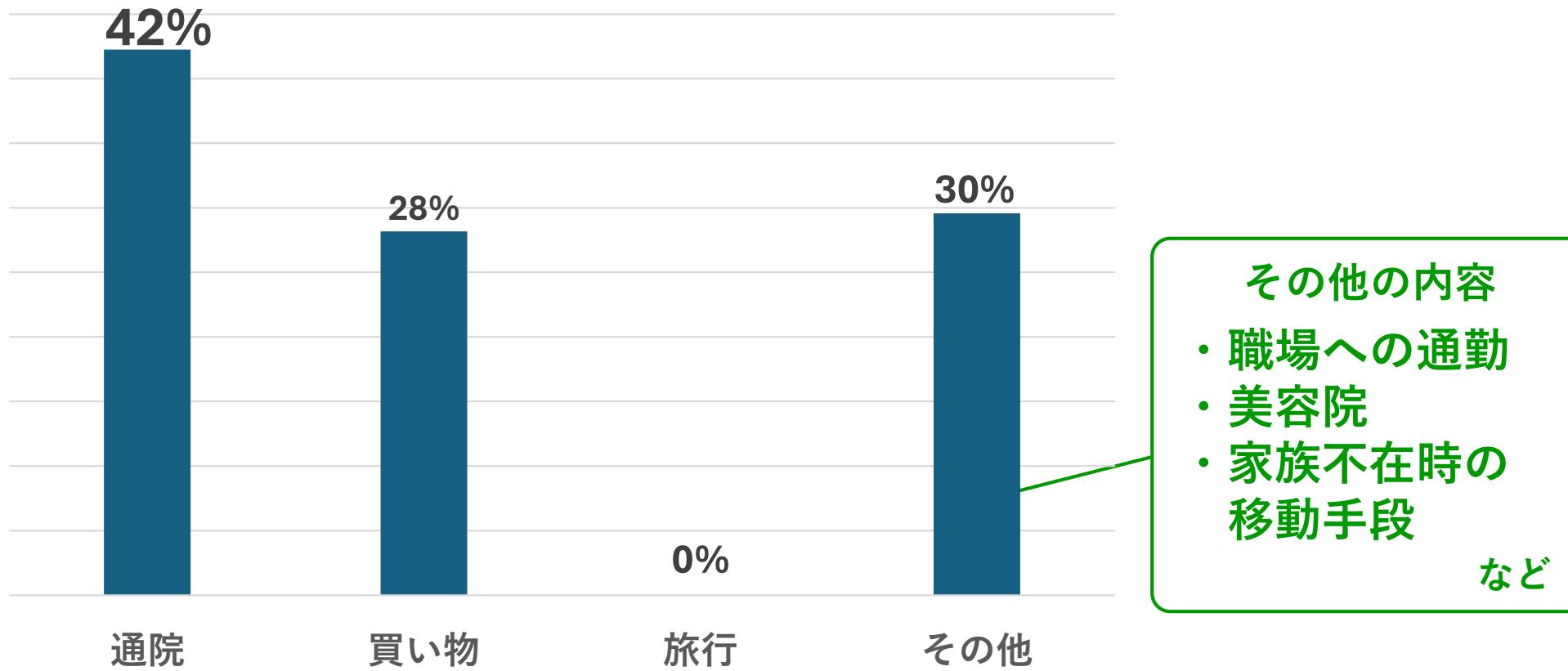
05. アンケートの結果

利用者 アンケート結果

回答部数：65部

Q1. 利用の目的

本実証運行を利用した目的は、「通院」が42%と最も多く、次いで「買い物」が28%であった。また、30 %の回答があった「その他」の内容については、職場への通勤や美容院、家族不在時の移動手段等が挙げられていた。





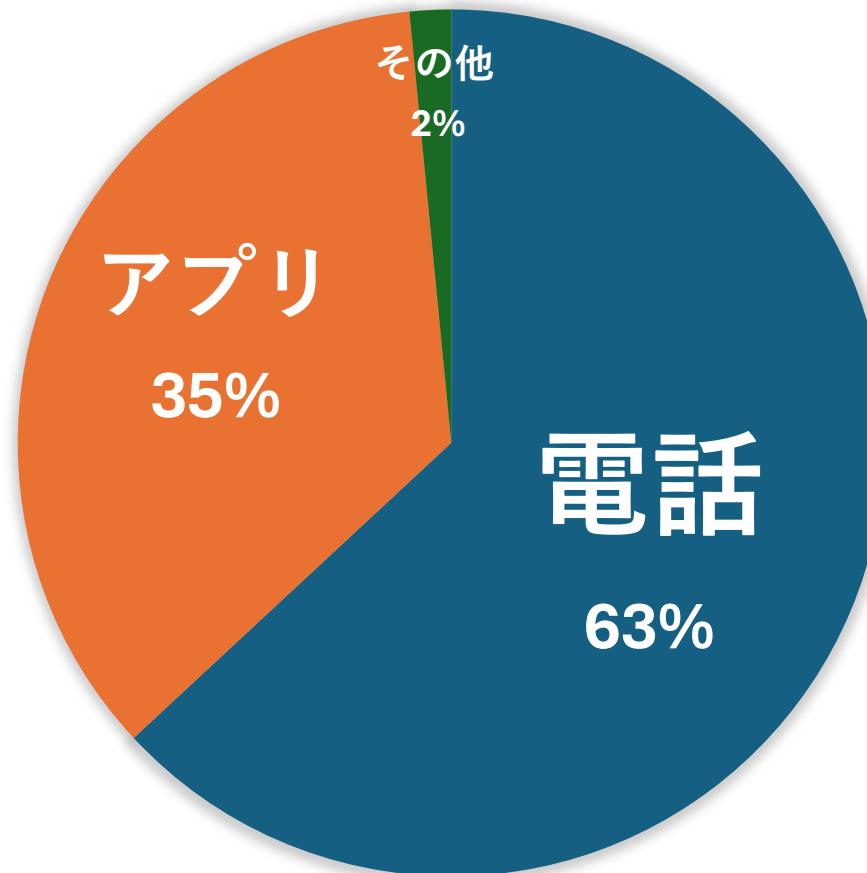
05. アンケートの結果

利用者 アンケート結果

回答部数：65部

Q2. 予約方法

予約方法については、「電話」が63%と最も多く、「アプリ(LINEによる運行管理システム)」が35%という結果であった。(その他内容については回答なし)





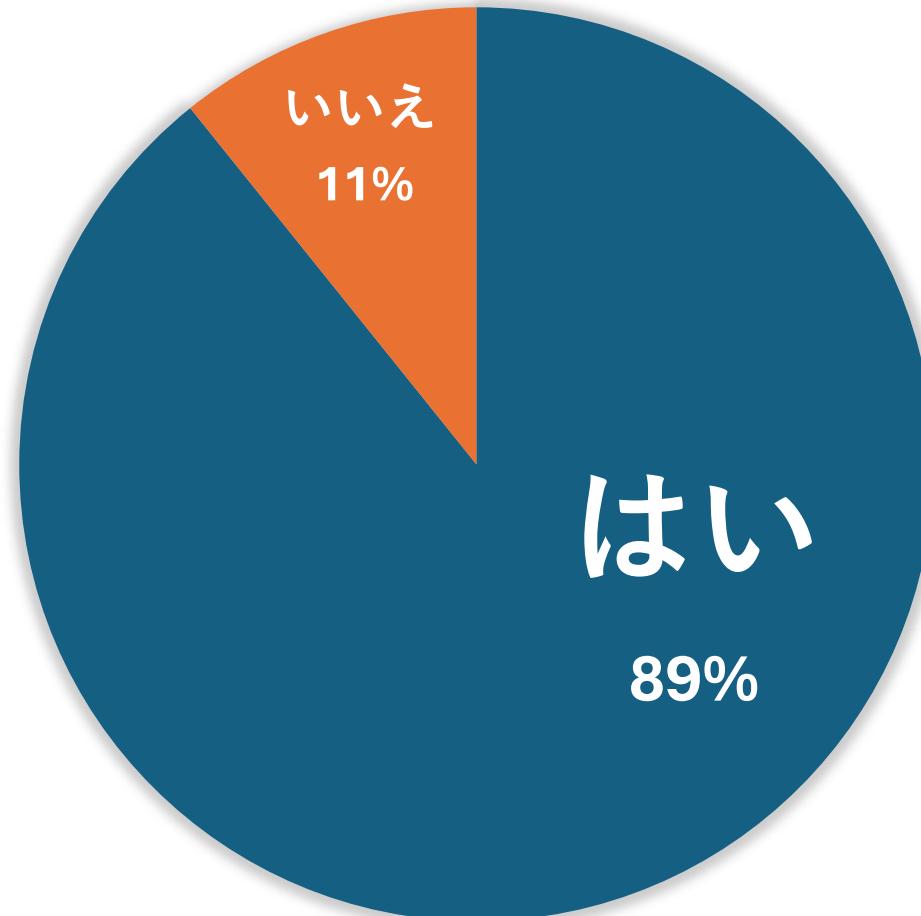
05. アンケートの結果

利用者 アンケート結果

回答部数：65部

Q3. 本格運行でも利用したいか

有償による本格運行でも利用したいかどうかについては、「はい」と回答した方が89%、「いいえ」と回答した方が11%であった。





05. アンケートの結果

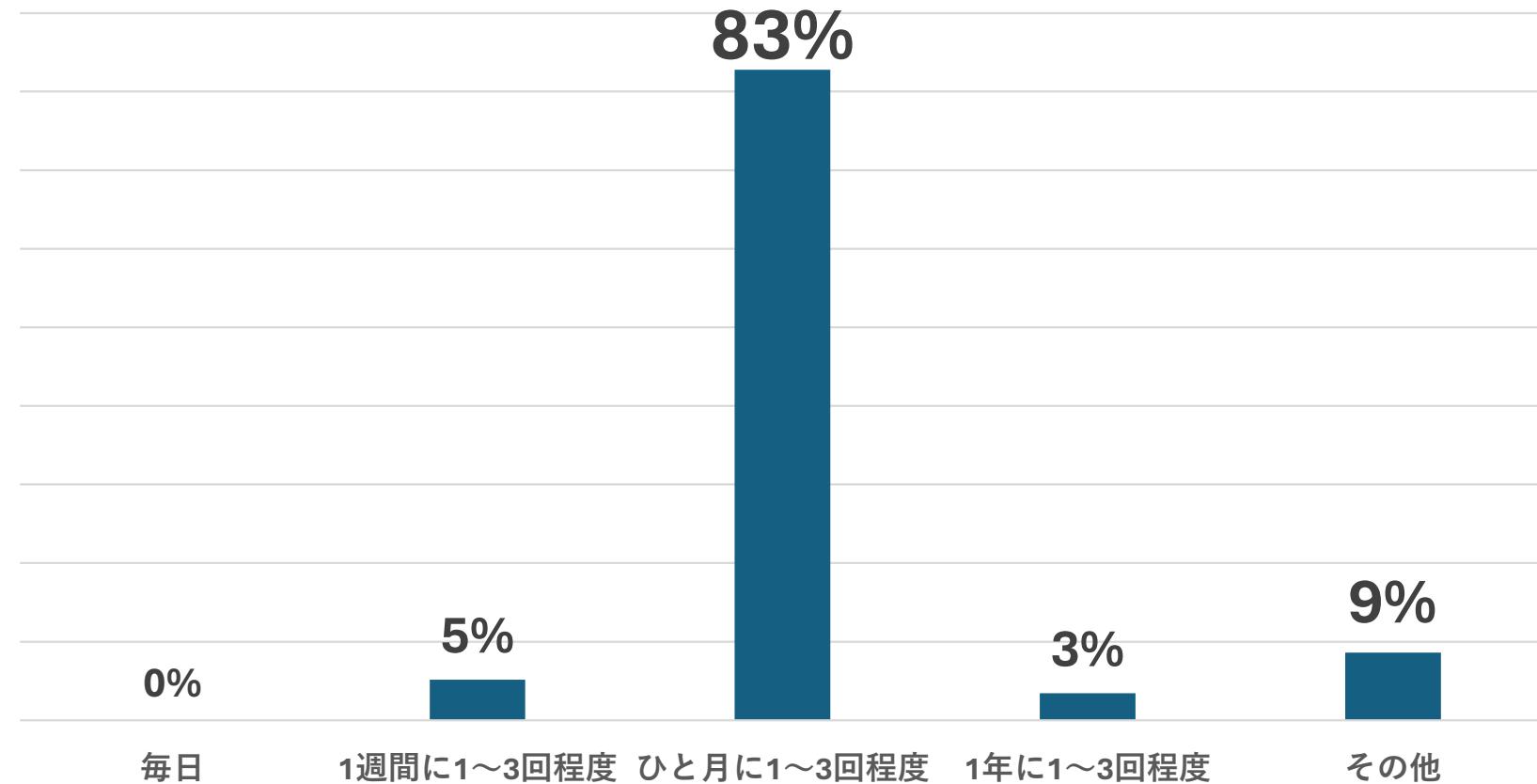
利用者 アンケート結果

回答部数：65部

Q4. どれくらいの頻度で利用したいか

※Q3で『はい』と回答した方のみ回答

本事業をどの程度の頻度で利用したいかについては「ひと月に1～3回程度」が83%と最も多かった。





05. アンケートの結果

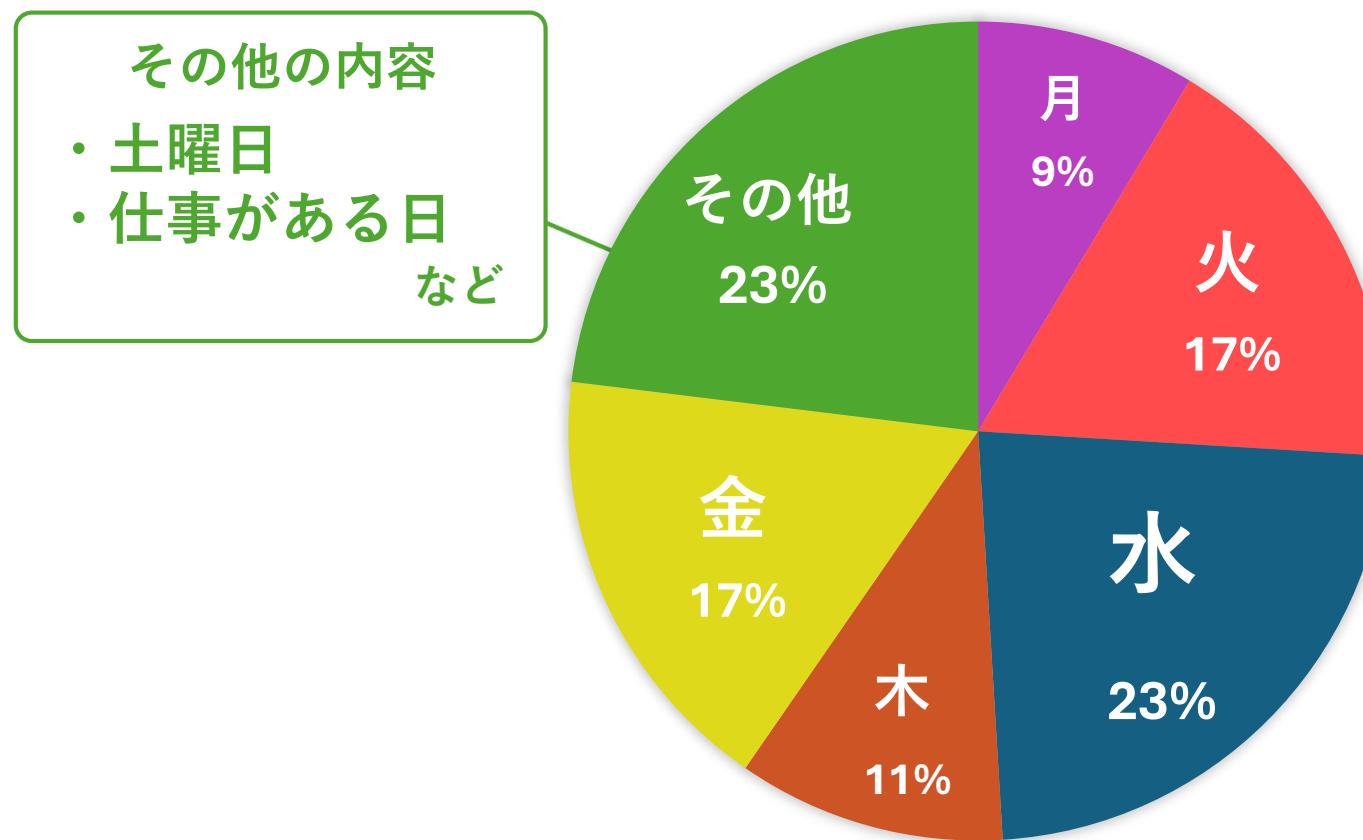
利用者 アンケート結果

回答部数：65部

Q5. 特に利用したい曜日

※Q3で『はい』と回答した方のみ回答

本事業を特に利用したい曜日については、「その他」を除くと、「水曜日」が23%と最も多く、「金曜日」が17%、「火曜日」が17%であった。「その他」の内容については、土曜日や仕事がある日等が挙げられた。





05. アンケートの結果

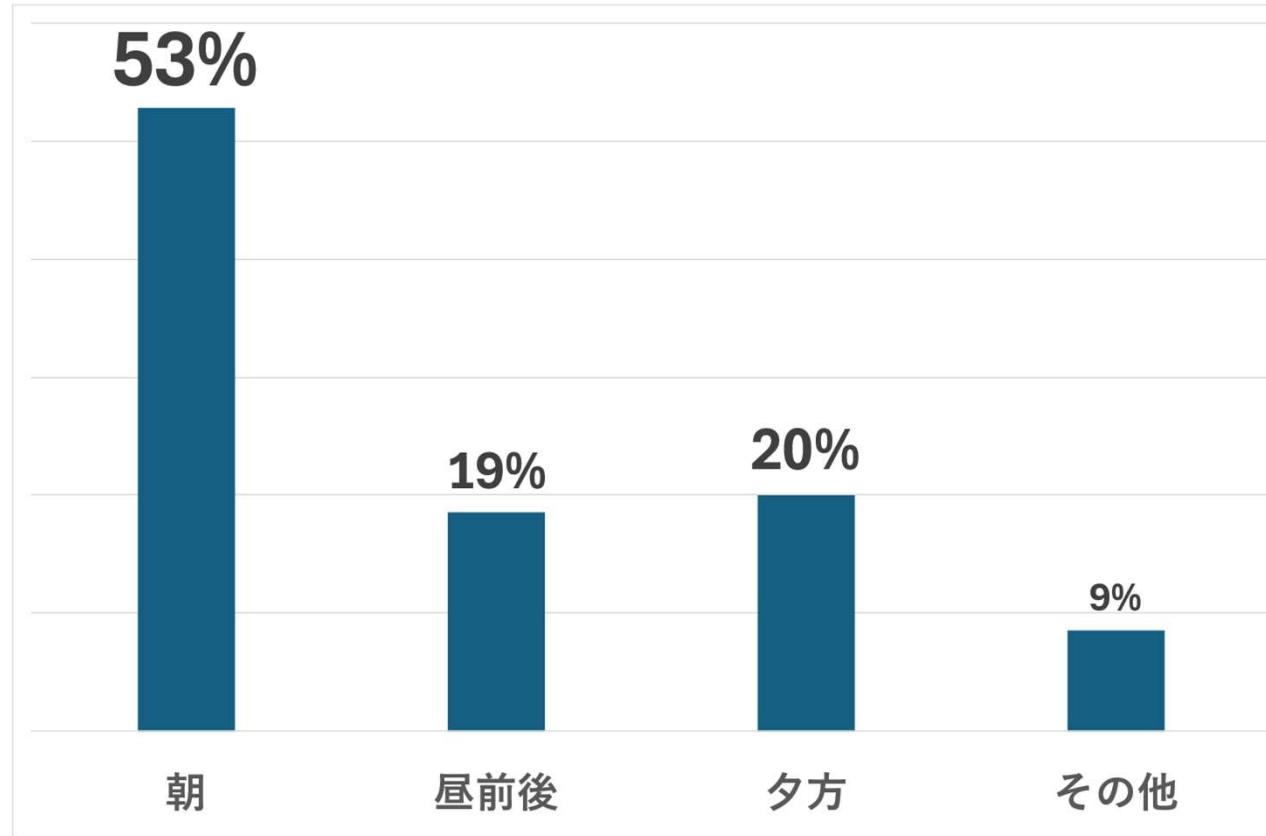
利用者 アンケート結果

回答部数：65部

Q6. 特に利用したい時間帯

※Q3で『はい』と回答した方のみ回答

本事業を特に利用したい時間帯については、「朝(7時～10時)」が53%と最も多く、次いで「夕方(14時～16時)」が20%、「昼前後(10時～14時)」が19%であった。





05. アンケートの結果

利用者 アンケート結果

回答部数：65部

Q7. 利用者の声



80代女性

私は免許がなく、息子の休みの日に病院へ送ってもらっているのですが、息子に申し訳なく思っていました。このサービスでは、運転手さんがタクシーのように家まで迎えに来てくれてとても助かりました。アクシスかつらぎやマックスバリュへも行けたら、より良いと思いました。



80代男性

いつもは市内に住んでいる娘に病院への送迎をお願いしています。今回は、行きだけ利用しましたが、顔見知りの運転手さんで安心しました。1回1000円は年金生活をしている人には少し高いと思うので、1回500円くらいだとありがとうございます。



05. アンケートの結果

利用者 アンケート結果

回答部数：65部

Q7. 利用者の声



60代女性

運転手さんが青い手拭いを巻いていて、このサービスのドライバーだと分かりやすかったです。また、地元の人がドライバーで緊張しませんでした。ドライバーを識別できるように、車内に苗字やニックネームを表示するとさらに安心感が出ると思いました。



80代女性

三島と函南の病院へ行くのに使いました。一人暮らしなので普段は田京駅までタクシーを利用しています。普段使っているタクシーの料金と比べると、1000円で利用できるのは安いと思いました。市から配られているタクシー券も使えるととても良いと思います。



05. アンケートの結果

ドライバー アンケート結果

回答部数：16部

Q1. 本事業は大仁東地区に適した新たな輸送手段になると思うか

本事業は大仁東地区に適した新たな輸送手段になると思うかということについて、「思う」と回答した方が100%であり、「思わない」と回答した方は0%であった。





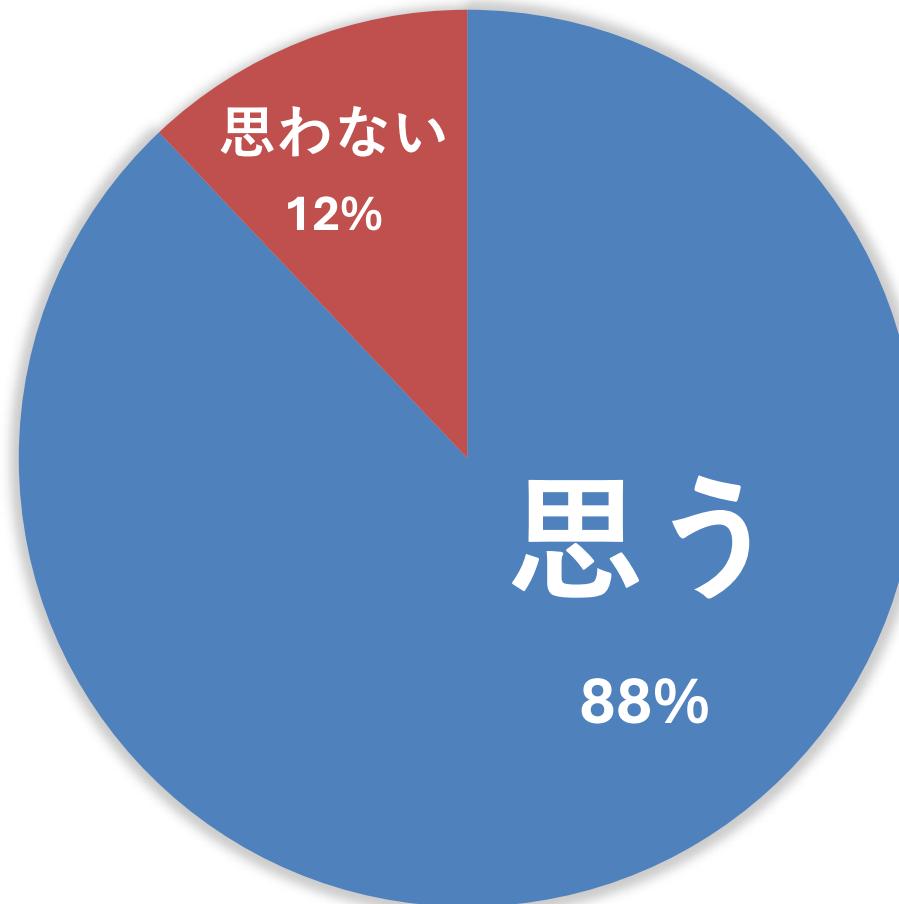
05. アンケートの結果

ドライバー アンケート結果

回答部数：16部

Q2. 本事業の導入により、高齢者などが外出する機会が増えると思うか

本事業の導入により、高齢者などが外出する機会が増えると思うかということについて、「思う」と回答した方が88%、「思わない」と回答した方が12%であった。





05. アンケートの結果

ドライバー アンケート結果

回答部数：16部

Q3. 今回の活動を通じて地域の公共交通に関心を持つようになったか

今回の活動を通じて地域の公共交通に関心を持つようになったかということについて、「はい」と回答した方が100%であり、「いいえ」と回答した方は0%であった。





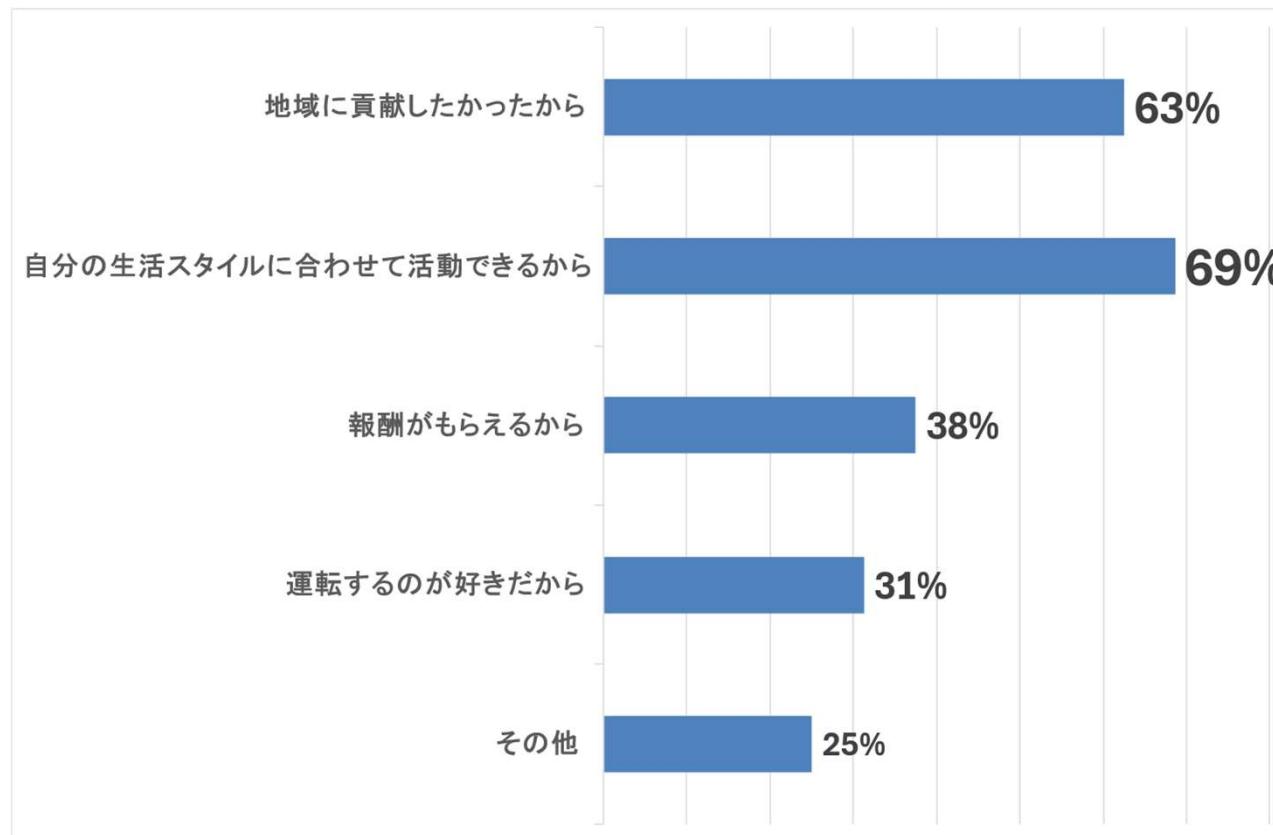
05. アンケートの結果

ドライバー アンケート結果

回答部数：16部

Q4. 今回、住民ドライバーに登録した要因は何か

住民ドライバーに登録した要因について、「自分の生活スタイルに合わせて活動できるから」が69%と最も多く、2番目に多かった要因が、63%の「地域に貢献したかったから」であった。





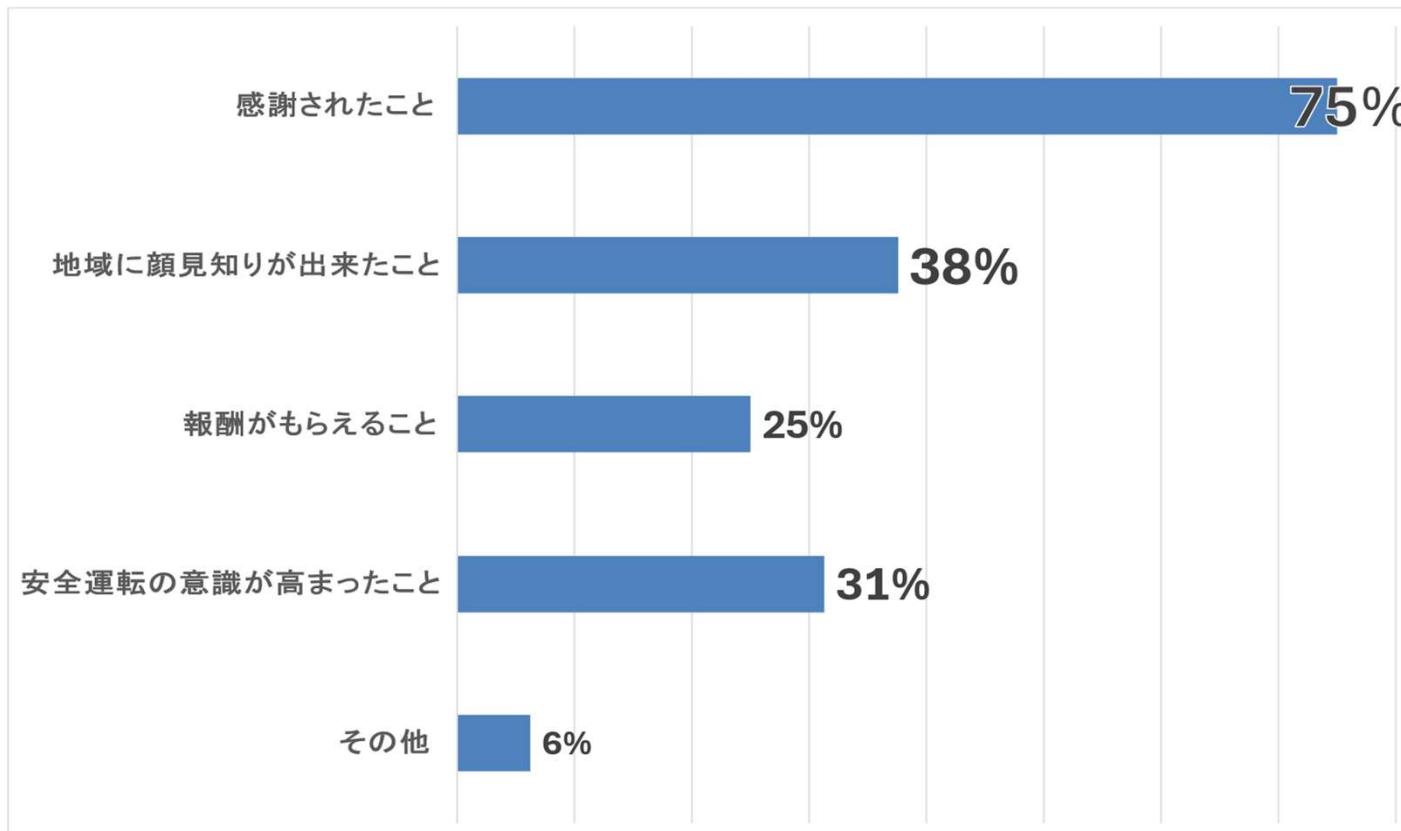
05. アンケートの結果

ドライバー アンケート結果

回答部数：16部

Q5. 住民ドライバーとして活動して良かったと思うことは何か

ドライバーとして活動して良かったと思うことは、「感謝されたこと」が75%と最も多く、次いで「地域に顔見知りが出来たこと」が38%、「安全運転の意識が高まったこと」が31%であった。





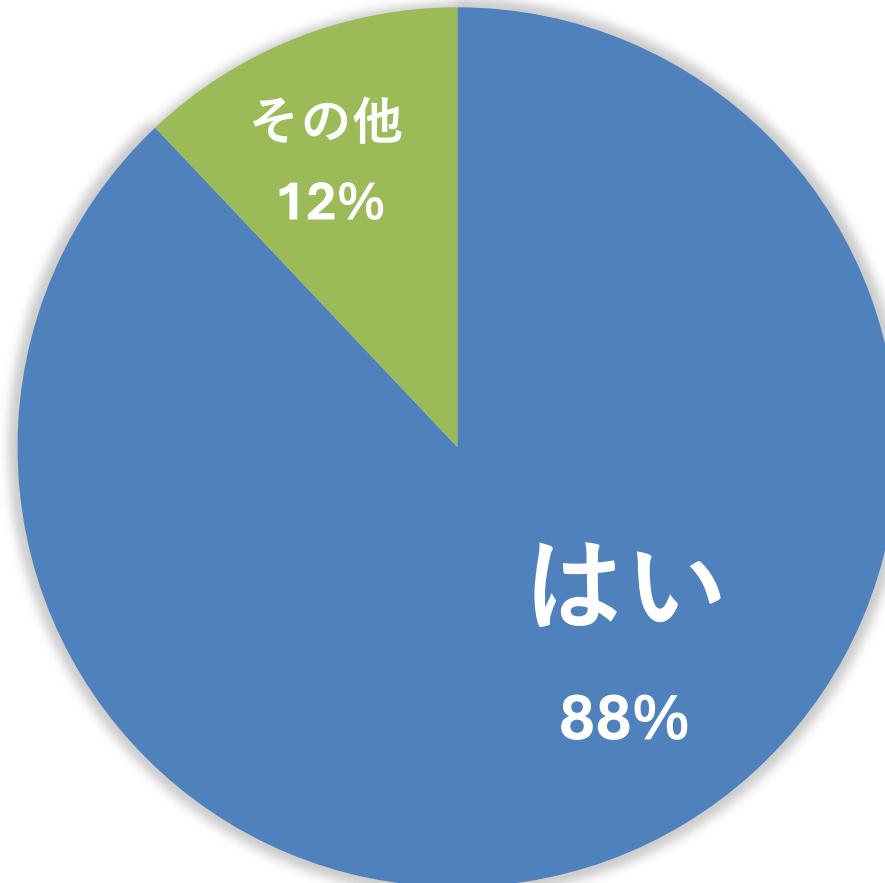
05. アンケートの結果

ドライバー アンケート結果

回答部数：16部

Q6. 本格運行時も、住民ドライバーとして登録を継続しようと思うか

本格運行時もドライバーとして登録を継続しようと思うかについて、「はい」と回答した方は88%であり、「いいえ」と回答した方は0%であった。





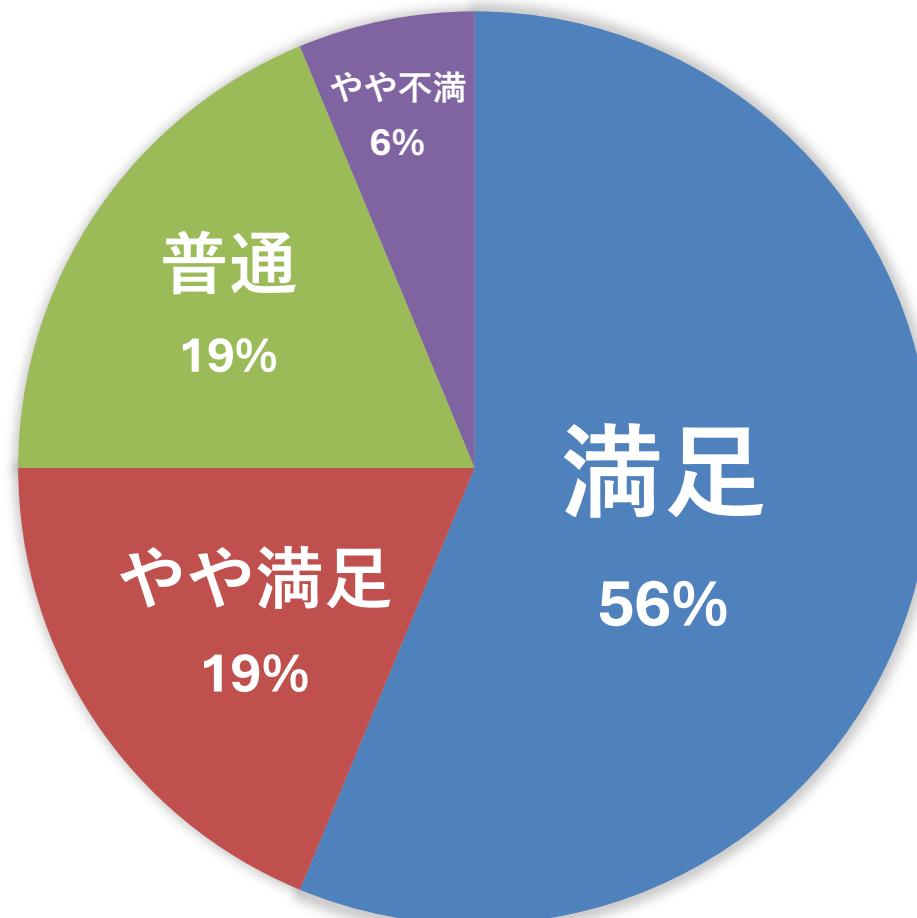
05. アンケートの結果

ドライバー アンケート結果

回答部数：16部

Q7. LINEによる運行管理システムの利用満足度

LINEによる運行管理システムの利用満足度について、「満足」が56%と最も多く、「やや満足」と「普通」が19%、「やや不満」が6%であった。





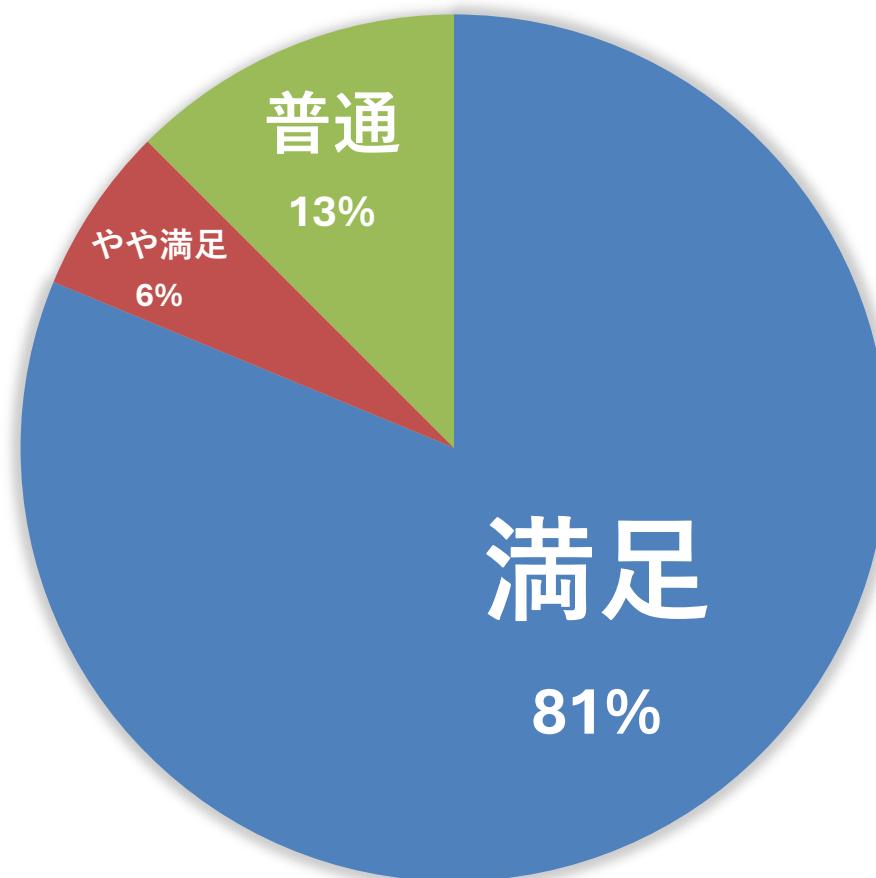
05. アンケートの結果

ドライバー アンケート結果

回答部数：16部

Q8. 運行管理者の対応についての満足度

運行管理者の対応についての満足度は、「満足」が81%と最も多く、次いで「普通」が13%、「やや満足」が6%であった。





05. アンケートの結果

ドライバー アンケート結果

回答部数：16部

Q9. ドライバーの声



40代女性

ドライバーとして活動してみて良い取り組みだと思いました。大仁東地区はバスの本数も少ないので、多くの方が助かるのではないかと感じています。私は子育て中なのですが、子どもが出かけるのに親の送迎が必須なので、ライドシェアをそのついでに出来たらとても良いと思いました。



50代男性

バス停までが遠いなど、バスを利用するためにはバス停まで行くのに大変な人もいる。それを考えたら自宅まで来てくれるとはとても助かると思います。利用して良かったと感謝されたのが嬉しかったです。20分程度でしたが、利用者の方と楽しく交流ができ、良い経験でした。



06. 総括・今後の展望

総括

- ・ 公共ライドシェアは、**単なる移動手段ではなく**、車内でのコミュニケーションが**利用者の満足度**の向上につながる。
- ・ 利用者の多くは、**月に1～3回程度の利用**を想定しており、料金を支払うことに肯定的であった。
- ・ 地域住民がドライバーになることで、**利用者の安心感**につながると共に、ドライバー自身も**地域の交通課題等への関心**が高まる。
- ・ ドライバーへの報酬は、**単なるボランティア**でなく、**責任が伴うボランティア**としての自覚が芽生え、結果として利用者への**サービス向上**につながる。
- ・ 利用者の「**ありがとう**」の一言が、ドライバーにやりがいを感じさせる。





06. 総括・今後の展望

今後の展望

本実証運行の結果から、**大仁東地区への公共ライドシェアの導入には一定の需要があること、地域の住民が関わることで地域づくりの一役を担うことが分かった。**今後は、運行日時や目的地の拡充、LINEによる運行管理システムの機能・使用方法の見直しを行い、令和8年度中の本格運行に向けた取組を進める。



大仁東地区公共ライドシェア実証運行



06. 総括・今後の展望

今後のスケジュール





伊豆の国市 協働まちづくり課